

2005年・第四回夏季集中公開講座

「福音主義神学における啓示と聖書と釈義の問題について」

—エリクソンのキリスト教神学をめぐって—

● 日 時 2005年8月8日（月） 午後1時 ～ 9日（火）正午まで

● 会 場 尼崎高原ロッジ

〒666-0227 兵庫県川辺郡猪名川町笹尾字向山1（財）尼崎市勤労者福祉協会

TEL 072-768-0331 FAX 072-768-1202

<http://www004.upp.so-net.ne.jp/kougen-rottuj/>

● 講 師 安黒 務 師

関西聖書学院 神学教師（組織神学、福音主義神学、比較宗教学担当）

○関西学院大学、関西聖書学院、東京基督教大学 共立基督研究所（宣教学修士—アジア連合神学大学院日本校のプログラム）。

エリクソン博士と同じスウェーデン・バプテストの流れをルーツとする日本福音教会（JEC）の西宮福音教会・岬福音教会・堺福音教会東京チャペル等の奉仕を経て、現在山崎チャペル牧師、関西聖書学院講師を務めるかたわら、インターネットをとおしての継続神学教育機関である「一宮基督教研究所」を主宰。

○著述に「J. D. G. ダンの『イエスと御霊』に関する一考察」、「M. J. エリクソンの『キリスト教教理入門』解説ブックレット・シリーズ」など。また、翻訳書としてミラード・J・エリクソン著『キリスト教神学』（第一巻、第二巻）。2004年春より、日本福音主義神学会西部部会理事。

ご 案 内

第4回公開講座を今夏、開催することになりました。今までの継続的研究として“ペンテコステ運動の神学的ルーツ”を宗教改革から啓蒙思想を通してキリスト教思想史をたどりながら学んでまいりました。Deytonの“ペンテコステ運動の神学的ルーツ”を参考にシンポジウムを続け、ジョン・ウエスレーの神学に大きな影響を受けていることが改めて確認されました。20世紀の聖霊運動が起こる背景の思想環境などに平行して思想史の中で明らかになり、**実証的科学思想の枠の中で聖書の権威の喪失**、ひいては**啓示の理解の混乱**などが問われることになってきています。

聖書が啓示の言葉であり、神の言葉としての権威を今問い直され、確固たる神学理解の下で聖書の**解釈**がなされ、**現代へのメッセージを発信**しなければなりません。一昨年から継続して翻訳出版されているM.J.エリクソンの「キリスト教神学」から“**現代の宣教を支える神学**”を学ぶことになりました。M.J.エリクソンは“**聖書解釈学緒論**”で知られる**バーナードラム**、“**現代キリスト教神学入門**”で親しんできた**W.E. ホーダーン**、そして、ミュヘン大学の組織神学教授であり、日本では“**歴史としての啓示**”で知られる**W.パネンベルグ**に師事され、福音主義の立場から**現代批評学**を研鑽し、現代への啓示理解と**聖書解釈の基本**を示唆されている。このたびエリクソンを長年研究し、エリクソンの「キリスト教神学」を翻訳された安黒務師を講師にお迎えして公開講座を開催いたします。ご参加くださるようにお勧めいたします。

● プログラム

13:00 集合 オリエンテーション	6:30 起床 デイブオーション 7:30 朝食
13:30 講義 今日の福音主義神学の「基礎」の問題	8:45 講義 福音主義神学と「バルト神学」の啓示理解の相克
15:00 ブレイク	10:00 ブレイク
15:30 講義 「聖書の批評学的研究」の福音主義神学の視点からの評価	10:15 講義 「ポストモダン時代」における福音主義神学 11:30 質疑応答・意見交換
17:00 休息・入浴	11:50 終禱・報告 12:00 解散
18:30 食事と懇親交流会	★各講義の終わりに適宜質問のときを持つ
22:30 適宜解散	★プログラムにつきましては、変更のある場合もありますので事務局に最新の内容をご確認ください。

- **参加費用** ・宿泊費（1泊2食付）8500円（含研修室使用費）
 ・参加費 5,000円 合計13,500円

● 申し込み先

阪神チャペルセンター（内）

ペンテコステ神学研究会 事務局

6600893 尼崎市西難波町1-28-4

TEL&FAX 06-6417-1134 E-mail toshio-hirose@roy.hi-ho.ne.jp

◇ 会場へのアクセス

- ・送迎バス 高原ロッジ直行便（予約制、無料サービス）
 尼崎市立労働福祉会館発（阪神尼崎駅北10分） 11:30分発
 15:30発の2便
- ・電車・バス 阪急バスで能勢電鉄日生中央駅より杉生行き、柏原行き、
 又は篠山町後川行きで林田口下車。徒歩5分
- ・参加者の車で便乗希望のときは事務局へ連絡下さい。（伊丹空港が近い）